

適用：OPAL845

用途：AL3886FMCバッファアンプ

シルク番号	種別	備考
Q1、Q2	J-FET(Nch)	要選別品 2SK30、2SK117、2SK170、2SK246など Idss2.5mA以上でId1～2mA時のバイアスがそろっているペア
Q3、Q4、Q7、Q8、Q9、Q10	BJT(NPN)	耐圧30V30mA以上の小信号用トランジスター
Q5、Q6、Q11、Q12	BJT(PNP)	耐圧30V30mA以上の小信号用トランジスター
RS1	0～20kR	非反転入力抵抗 音質調整可能
RS2	0～20kR	反転入力抵抗 音質調整可能 RS1とそろえる必要はない
R1、R2	3kR	
R3	150R	
R4	20kR	
R5	4.7kR	
R6	1.2kR	
R7	20kR	
R8	150R	
R9、R14	4.7kR	
R10、R13	47R	
R11、R12	10～47R	音質調整可能
※VR	50kR	オフセット(出力のDC漏れ)調整用のサーメット半固定抵抗 Q1、Q2のペアリング精度が高ければ不要なことが多い。 できれば無いほうが音は良い。
JP	2Pin ジャンパーポスト	位相補償スイッチ 要ジャンパーピン装着
CC	100～470pF	位相補償コンデンサー フィルム、マイカなど 安定性と音質の調整
C1、C2	0.01～47uF	前段電源デカップリングコンデンサー 各種コンデンサー 音質への影響大
C3、C4	0.01～47uF	後段電源デカップリングコンデンサー 各種コンデンサー 音質への影響大
ピン番号1～30	ピンポスト	コネクタ用のストレートピン 15×1を2本